

2021年度 日本老年看護学会 生涯学習支援研修 基礎編 報告(中四国・Web開催)

開催日時 2021年11月27日(土) 13:00~16:00

会場 Zoom(ホスト:竹田、共同ホスト:陶山、立原、植田、空先)

申込者数 94名(会員 63名、非会員 31名)

参加者数 92名(会員 61名、非会員 31名)

テーマ 認知症高齢者へのせん妄予防ケア

講師 島根県立中央病院 老人看護専門看護師 立原 怜 氏

(認知症高齢者へのせん妄予防ケア)

川崎医科大学総合医療センター 認知症看護認定看護師 植田あゆみ 氏

(認知症高齢者へのせん妄予防ケアの実際 急性期病院における実践事例)

医療法人社団創健会松江記念病院 老人看護専門看護師 空先 育子 氏

(認知症高齢者へのせん妄予防ケアの実際 慢性期病院における実践事例)

※参加時に講師への事前質問を求め、講義内容に反映させた。

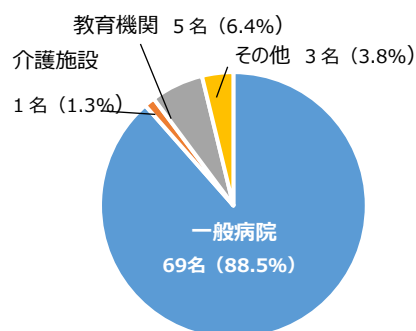
講義に入りきらなかった質問に対しては、講義後に立原氏より回答した。

アンケート結果・感想(回収数:78、回収率 84.8%)

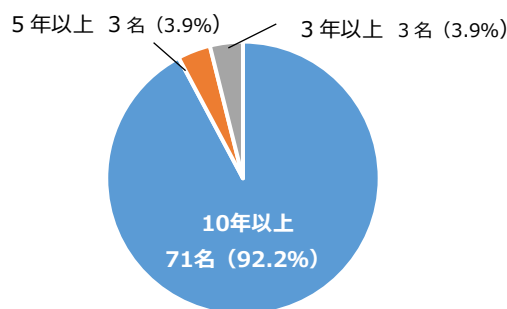
1. 回答者の概要

1)入会状況:会員 57名(73.1%)、非会員 21名(26.9%) *3名の方が今後会員になる予定あり

2)現在の勤務先



3)経験年数



4)役職:一般看護職 33(42.9%)、主任・師長 38名(49.4%)、認知症認定看護師 1名(1.3%)

教員;講師・助教・助手 5名(6.5%)

5)研修を知ったきっかけ(複数回答):

学会HP 58名(75.3%)、他者からの紹介 20名(26.0%)、学会からのメール 2名(2.6%) *n=77

6)開催時期:ちょうどよかった 70名(92.1%)、もう少し早い時期に受けたかった 6名(7.9%) *n=76

7)研修時間(長さ):ちょうどよい 69名(88.5%)、長すぎる 8名(10.3%) *2時間くらいがよい(1)

*質疑応答の時間がもう少しあるとよい(1)

8)受講動機(複数回答):テーマに関心があった 68名(88.3%)、知人・上司のすすめ 14名(18.2%)、

その他 2名(2.6%) *自部署での研修の参考にしたかった

9)研修会参加費:ちょうどよい 74名(94.9%)、高すぎる 2名(2.6%)、安すぎる 1名(1.3%)、

安く出来るならその方がありがたい 1名(1.3%)

2. 研修会の内容について

1) 本日のテーマについて: 非常に興味がある 52 名 (66.7%)、興味がある 26 名 (33.3%)

【ご意見】

- ・認知症の方へのせん妄予防ケアに関心があったため、ありがたかった。(3)
- ・認知症とせん妄の患者が増加する中で、模索的にケアを行い、何か知らのヒントになればと思っている。スタッフの相談に的確に指導できるようにしていきたいと思った。
- ・せん妄対応には難渋しているので興味がありました。
- ・一般急性期病院に勤務しているので対応方法について日々勉強していったのでとても学びになりました。
- ・認知症のある方へのせん妄ケアの実際が知りたかったので、とてもタイムリーでした。
- ・認知症のラウンドを行う中でせん妄の相談が多数あります。大変参考になりました。
- ・せん妄の知識は概ね浸透してきていると感じるので、実際病院で活用する時にどう使えばいいかどう考えていけばいいかを聞きたい。
- ・事例を紹介していただきわかりやすかった。
- ・入院支援からのせん妄予防の取り組みは非常に参考になりました。当院でも取り組みたいと思います。
- ・認知症とせん妄はその違いがわかりづらいところがあるので、非常に関心が高かったです
- ・今回基礎でしたが、ワンランク上のせん妄予防もあれば知りたいです。(2)
- ・院内で取り組んでいる課題にマッチしていたのでとても興味深く拝聴しました。 等

2) 期待通りであったか: 期待通りだった 71 名 (91.0%)、期待通りではなかった 7 名 (9.0%)

【ご意見】

- ・事例を踏まえた内容でとても分かりやすかった。(3)
- ・実際の事例を交えて講義して頂いたことで、臨床に結びつきやすかったです。
- ・知識として履修できていたところはあったが、ノウハウの点で参考になった。
- ・他病院の取り組みを知ることができて参考になった。当病棟でも取り入れていけそうなどころが多かったのも、情報共有して取り組んでみたいと思った。
- ・実践では、病院の規模や予算などにより実現できないこともあると感じました。慢性期病院でのせん妄対応は急性期でも役立つ内容だったと感じました。
- ・療養病棟で、高齢患者さんも多く、日々せん妄なのか、BPSD なのか分らないことが多かったのですが、チェックリストやスケールを用いて病棟スタッフと考えていけたらと思いました。
- ・療養病棟における低活動性のせん妄の話が大変興味深かったです。一見、認知症の悪化と感じられたり、歳だから仕方ないとか、いよいよ最期の時が近づいてきたなどと捉えられがちですが、ケアを提供する側の観察力とアセスメント、協働によりこんなにもその人の苦痛を軽減できるのかと感じました。他の先生方の事例も大変興味深く、わかりやすかったです。
- ・zoomでの研修は現地開催に比べて費用や移動時間の負担が軽減されて良いと思うのですが、zoomでの研修の方法については工夫が必要な時期になっていると思います。聴講する一方行だけではなく双方向の研修になると良いのではないのでしょうか。
- ・もう少し具体的な内容がよかったです。
- ・せん妄は予防ケアが重要だと思います。入院時にお渡しするリーフレット等、参考にさせて頂きたいと思いました。
- ・看護師の視点や実際の対応などについて知ることができてよかった。
- ・事例もありせん妄への予防・対応についてより深めることができました。
- ・講義内容は分かりやすく、参考になりました。ZOOM 研修は初めてでしたが、集中して聞くことが出来ました。チャットでICDSCについての質問を致しましたが、お応え頂きありがとうございました。 等

3) 老年看護における看護師の生涯学習支援について: 非常に重要 68 名 (87.2%)、まあ重要 10 名 (12.8%)

【ご意見】

- ・興味深い研修の内容でいつもありがたいと思っている。
- ・現場に則した悩みやノウハウが学習できるような研修

- ・広く研修参加を求めてもよいと思います。学会員になって研修を知りました。
- ・引き続き継続していただきたいです。
- ・老年期という感覚に乏しい看護師もいます。成人と同じ対応では疾患を見抜けないことも多い、またその方の生き方や人生観を考える点においても学習支援は重要と考えます。
- ・いつも分かりやすい、興味のある研修で自己研鑽に活用できている。
- ・超高齢化社会になっているので大事だと感じている。
- ・今後も、自己研鑽に取り入れていきたいです。(2)
- ・学びを深めていく必要があると思います。
- ・老人看護は現代やこれからの時代に、病院でも地域でも、看護実践をする上で欠かせない分野と考えています。
- ・頻度を多くしてこれからも zoom でお願いします。

4) 今後も本学会主催の研修に参加したいか:

ぜひ参加したい 53 名(67.9%)、機会があれば参加したい 25 名(32.1%)

【ご意見】

- ・可能な範囲で研修参加していきたい
- ・web 研修だと受講しやすいが、録画でもよいので数回開催してもらえるとありがたい。
- ・具体的な事例の紹介もあり、実践に結びつきやすい内容でとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ZOOM だったのでより参加しやすかったです。
- ・オンライン研修であったが、スムーズな進行であったと感じている。集合研修とは別に、今後もオンラインでの研修を継続してほしい。
- ・積極的に参加し、自施設の看護ケアに活かしていきたいと考えます。 等

5) 今後取り上げてほしいテーマ、老年看護学会への要望(自由記載):

- ・医師の協力が得られにくい急性期病院での認知症ケアチーム活動。
- ・認知症の中核症状に対するアセスメントについて研修会を開催していただきたいです。
- ・高齢者へのかかわり、認知症ケア、せん妄についてスタッフ教育をどう行っていけばよいか。
- ・ACP、意思決定支援(2)
- ・認知症と排泄ケアのテーマ 尊厳に最も関わる内容であり、深めたい。
- ・せん妄に対する薬物治療について
- ・身体拘束解除に向けた取り組みや、診療情報を活用したケアの可視化・評価、高齢者看護領域の診療報酬加算関連の情報、倫理コンサルテーションの取り組み
- ・抑制に頼らない、または抑制解除の成功事例など。
- ・認知症認定看護師向けに認知症ケア加算取得に関する研修会

6) その他(自由記載):

- ・勉強になりました。ありがとうございました。
- ・情勢によるのだろうが、参集する研修も企画していただきたい。院内外の仲間と語り合う機会がほしい。
- ・せん妄について基礎から復習もできてよかったです。また、病院の違いによってその対応が具体的にどのように違うのかも知ることができてよかったです。ありがとうございました
- ・基本を改めて復習させてもらいました。ありがとうございました。
- ・事務局との連携がより円滑にできると良いのではないかと思います。
- ・当院では、ひと月に勤務希望が出せる日数が限られてるため、同じ月に研修が何種類もあると参加ができません。月をずらして開催して頂くと参加がしやすいかと思います。今回は参加させて頂き、ありがとうございました。
- ・とても具体的でわかりやすい内容の講義をありがとうございました。自施設でもせん妄ケアラウンドや身体拘束低減に向けてのワーキングを立ち上げ活動しています。今回の内容を参考にさせて頂き、活動を勧めたいと思います。

以上